

# いずも

IZUMO

つながる  
ひろがる  
ささえあう

社会福祉法人  
出雲市社会福祉協議会

vol.151

3月・4月号

令和6年4月19日発行



## 会長あいさつ

「社会福祉協議会の  
活動への  
ご理解・ご支援を」

## TOPIC!

- 令和6年度事業計画
- 令和6年度予算
- 令和5年度赤い羽根共同募金のご報告
- NHK 歳末たすけあい助成車輛整備について
- お知らせ・募集  
点訳奉仕員養成講座  
令和6年度福祉団体等活動助成事業の募集  
令和6年度活動資金のお願い  
災害義援金
- ご寄附ありがとうございます
- しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰 多伎元気な会様
- いずりんレポート 株式会社カイハツ様  
能登町災害ボランティアセンターへ職員派遣
- ご縁レシピ 一緒に作ろう!チーズいももち

## 社会福祉協議会の活動へのご理解・ご支援を

出雲市社会福祉協議会 会長 渡部 英二

今年、元日に能登地方での大地震が発生、甚大な被害をもたらしました。多くの犠牲者を出し、道路や建物などの被害も甚大で、能登地方の人々が元の暮らしを取り戻すには何年かかるだろうといわれています。出雲市社会福祉協議会では、被災地域で復旧のための災害ボランティアセンターが開設されるのを待って職員を現地へ

派遣、全国の社会福祉協議会の仲間とともに被災地支援にあたりたいと考えています。

さて、出雲市社協が市内社会福祉法人の協力を得て12月に実施した緊急食料支援活動（フード・ドライブ）では1900人以上の方に食料品・日用品を届けることができました。それができたのも、91の企業・団体、115の個人からの食品・日用品の寄付があったからです。「必要な食品を買ってほしい」と現金を届けていただいたケースもありました。

このように『広く市民のみなさんからの善意を集め、支援を必要とする人に届ける』というのが社会福祉協議会の基本的な役割です。いま、わが国では「地域共生社会づくり」がキーワードになってい

ますが、一人暮らし世帯の増加など社会状況の変化とともに社会福祉協議会に求められる役割が年々広がっています。

高齢者あんしん支援センターでは、介護問題等に関する幅広い相談（年間に約1万件）に対応しています。生活支援課では生活困窮など、さまざまな困りごとの相談に応じ、解決に向けて取り組んでいます。権利擁護センターでは、高齢や障がいにより判断能力が十分でない方等の金銭管理や契約に関する支援に取り組み、さらには成年後見業務も行っています。また、地域福祉課では、地域での支え合いの仕組みづくりやボランティア育成などを地域のみなさんと協力しながら進めています。こども食堂も市内全体で25か所に増えました（県内で最も多い数です）。

このような活動は、市民のみなさんからの会費や寄付金があつて初めて可能です。『一人は万人のために、万人は一人のために』出雲市社会福祉協議会が「地域共生社会づくり」の一翼をしっかりと担っていくため、みなさんのご支援を心からお願いいたします。





# 令和6年度事業計画



出雲市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせるまちづくり「地域共生社会の実現」を目指し、様々な課題に対応するため、地域福祉の推進に取り組みます。

## 令和6年度の主な取組

### □ 権利擁護を必要とする人への支援

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力に不安のある方に対し、日常生活自立支援事業や成年後見事業等の事業により権利擁護に取り組みます。

### □ 生活困窮者等への支援

生活困窮等、さまざまな生活課題を抱える世帯（人）に対し、問題解決と自立に向けた支援を行います。

### □ 地域包括ケアの推進

高齢者あんしん支援センターの活動を引き続き推進するとともに、あらゆる生活上の課題をワン・ストップで受け止め解決につなげる『総合的な相談支援体制』の整備を進めます。

### □ 子ども食堂への支援

子ども食堂を応援するために立ち上げの相談や助成金等の情報提供、団体同士のつながりづくりを行います。

### □ 物価高騰等の影響を受けた人への支援

物価高騰等の影響により、日々の食事にも困窮される家庭や子育て世帯へ、地域の皆様からご寄贈いただいた食料・日用品を届けます。

### □ 生活支援体制整備

だれもが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域での生活支援サービスと支え合いの体制づくりを進めます。



### □ 福祉教育の推進

職員やボランティア団体、介護の専門職などが学校や地域に出向き、「福祉の心の醸成」や「ふくしの人づくり」を進めます。

### □ 地域の福祉活動の支援

地区社会福祉協議会や福祉団体等が地域の福祉課題を解決するために行う活動を支援します。



令和6年度事業計画の詳細は  
本会ホームページに掲載しております。

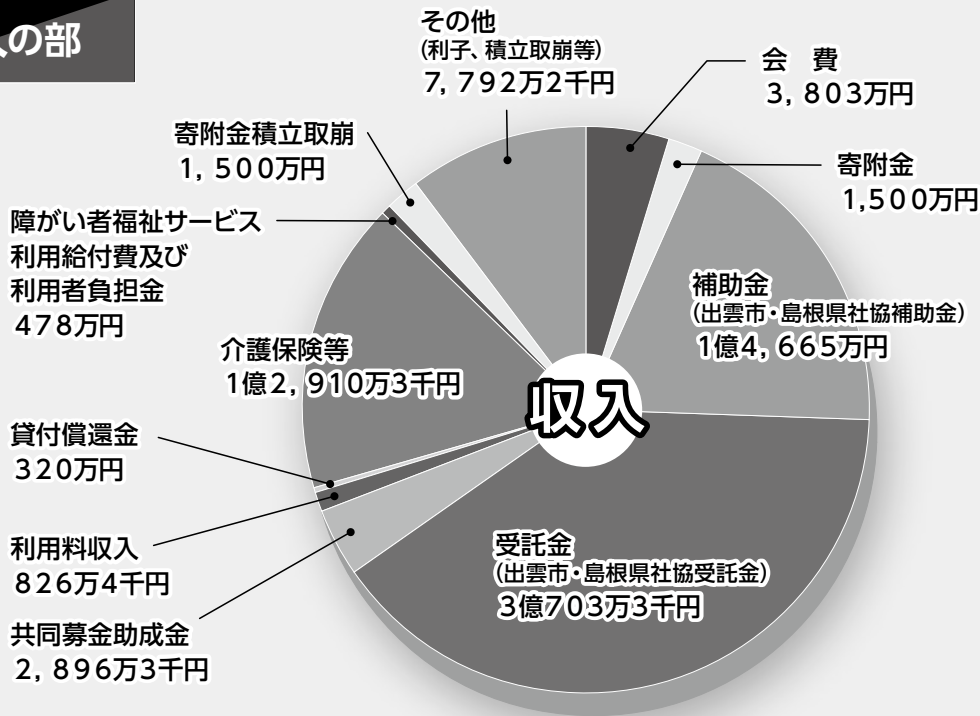
出雲市社会福祉協議会 事業計画



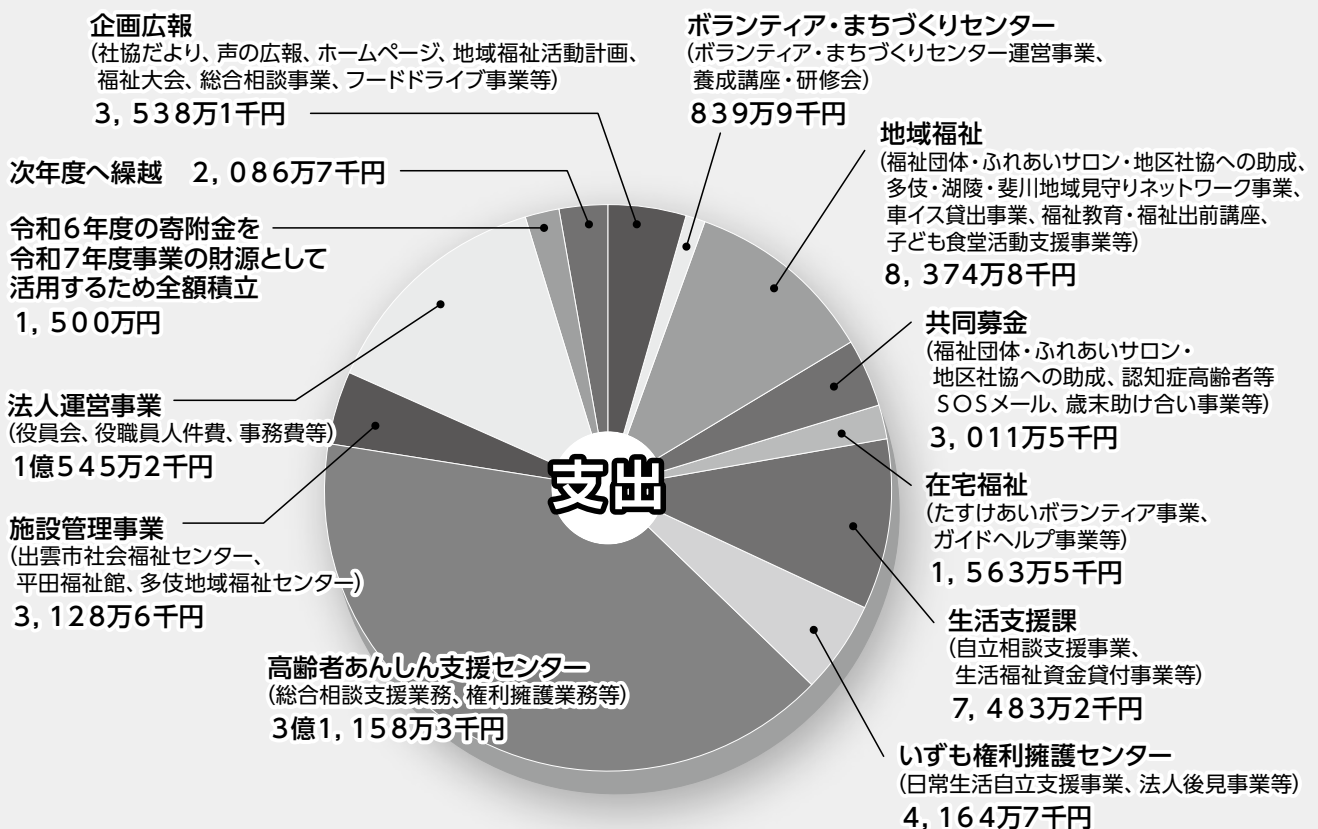
# 令和6年度予算

予算額 7億7,394万5千円

## 収入の部



## 支出の部



# 令和5年度 赤い羽根共同募金のご報告

募金額 33,559,622円

ご寄附いただきました皆さま、お世話いただきました皆さま、誠にありがとうございました。  
心よりお礼申し上げます。

島根県共同募金会出雲市共同募金委員会



## 募金額内訳

■一般募金	29,216,086円
戸別募金	24,663,934円
法人募金	1,210,000円
街頭募金	474,200円
イベント募金	0円
学校募金	314,647円
職域募金	1,021,664円
個人・団体・募金箱	1,531,641円
■歳末たすけあい募金	4,343,536円



出雲医療看護専門学校



街頭募金



今市幼稚園

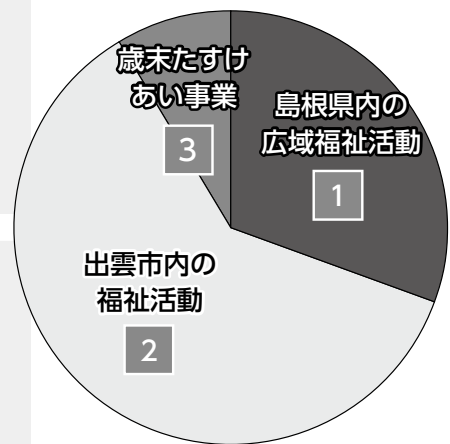
## つかいみち

### 1 令和6年度の島根県内の広域福祉活動へ 12,458,000円

- 福祉施設等の整備に
- 県下全域または市町村域を超えた福祉活動に
- 災害時の備えに

### 2 令和6年度の出雲市内の福祉活動へ 24,526,394円

- 各地区社会福祉協議会が行う福祉活動への助成 13,146,394円
  - 高齢者の健康と福祉を高める活動
  - 心身に障がいのある人の福祉を高める活動
  - 子どもを健やかに育てる活動
  - ボランティアの発掘及び育成のための活動
  - 広報啓発のための活動
  - 福祉活動計画を作成するための活動
  - その他地域福祉活動
- 福祉団体等への活動助成 4,263,000円
- ふれあいサロン団体への活動助成 5,960,000円
- 出雲市共同募金委員会が行う助成事業 200,000円
- 認知症高齢者等SOSメール安心ネットワーク事業 67,000円
- 音訳広報発行事業 186,000円
- 点訳広報発行事業 61,000円
- 歳末たすけあい事業 643,000円



### 3 令和5年度の 歳末たすけあい事業へ 3,482,787円

※新型コロナウイルス感染症等の影響で市内の福祉活動が行えなかったことによる  
令和5年度の助成金返還分も含めて令和6年度の事業に助成します。

### NHK歳末たすけあい助成車輛整備について

このたび、社会福祉法人島根県共同募金会より令和5年度NHK歳末たすけあい募金の助成を受けて、本会の車輛整備をすることができました。ご報告を申し上げますと共に、厚くお礼申し上げます。





## 点訳奉仕員養成講座

視覚障がいのある方に本や広報紙を点字にして伝えるための知識と技術を学びます。

- **日時:**  
6月8日(土)から令和7年3月4日(火)まで(全21回)  
祝日を除く土曜日(月2~3回程度) 10:00~12:00
- **場所:**出雲市社会福祉センター
- **対象者:**出雲市在住で、講座修了後は点訳グループに所属して点訳活動ができる人
- **定員:**10名(先着順)
- **受講費:**無料(テキスト代1,540円程度が必要)
- **準備物:**ノートパソコン(対応OS Windows)、USBメモリ
- **申込方法:**5月24日(金)までに  
①氏名 ②住所 ③電話番号 をご連絡ください。

◀興味のある方、受講を検討されている方向けに見学会を行います▶

日時:5月18日(土) 14:00~  
場所:出雲市社会福祉センター  
※事前申し込みをお願いします。

問合せ  
申込先

地域福祉課 ☎ 23-3781 FAX 20-7733  
メール fukushi@izumoshakyo.jp  
※メールでの問合せ・申込みの際は件名を「点訳奉仕員養成講座」としてください。



## 令和6年度福祉団体等活動助成事業の募集

- **助成対象:**高齢者、障がい者、児童などを対象とした活動を行っている福祉団体等に助成します。
- **選考方法:**書類審査及び聞き取り調査等(審査において不採択・申請額以下となる場合があります。)
- **助成金額:**1団体5万円以内
- **受付期間:**4月1日(月)~5月31日(金)
- **交付予定:**令和6年8月  
詳しくはホームページをご覧ください。  
この助成金は、出雲市社会福祉協議会の会費、寄附金及び共同募金等を財源としています。

問合せ・申込先

地域福祉課 ☎ 23-3781 FAX 20-7733



## 令和6年度 活動資金のお願い

出雲市社会福祉協議会及び出雲市社会福祉協議会に事務局を置く団体から、市民の皆さまに次の日程で活動資金へのご協力をお願いさせていただきます。出費多端の折とは存じますが、公的な制度だけでは対応しきれない福祉課題に積極的に対応していくための資金として、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

また、自治組織役員の皆さまをはじめお世話くださる皆さま、お忙しい中とは存じますが何卒よろしくようお願い申し上げます。

依頼時期	名称	納入時期	団体
5月	日本赤十字社 会費	5月中旬~7月	日本赤十字社島根県支部出雲市地区
6月	出雲市社会福祉協議会 会費	年間を通じてお納めいただけます	出雲市社会福祉協議会
9月	赤い羽根共同募金(一般募金)	9月中旬~11月	島根県共同募金会出雲市共同募金委員会
10月~11月	歳末たすけあい募金 ※地域によって異なります。 出雲・湖陵・斐川は一般募金に含みます。	11月~12月 ※一部異なります	島根県共同募金会出雲市共同募金委員会

## 災害義援金・海外救援金のお知らせ

名称	送金額(3月29日現在)	受付期間
令和5年7月7日からの大雨災害義援金 ※現在の配分先:福岡県、佐賀県、石川県	最終送金累計額 20,000円	受付終了
令和6年能登半島地震災害義援金 ※現在の配分先:石川県、富山県、新潟県、福井県	これまでの送金額 3,128,926円	令和6年12月27日まで
バングラデシュ南部避難民救援金	これまでの送金額 11,000円	令和7年3月31日まで
ウクライナ人道危機救援金	これまでの送金額 2,530,043円	令和7年3月31日まで
アフガニスタン人道危機救援金	これまでの送金額 10,000円	令和7年3月31日まで
イスラエル・ガザ人道危機救援金	これまでの送金額 9,382円	令和6年9月30日まで

問合せ先/日本赤十字社島根県支部 出雲市地区(事務局:出雲市社会福祉協議会本所・各支所)



# ご寄附 ありがとうございます

令和6年1月11日～令和6年3月10日受付分（敬称略）

\*出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

## 一般寄附

<平田>

小津町 川瀬 英

<団体>

株式会社カイハツ

## 見舞返し

<平田>

坂浦町 立石 富美夫

## 香典・玉串料・お花料等返し

( )内は故人

<出雲>

今市町 佐藤 昭吾 (宏)

今市町 野元 美岐 (孝則)

今市町 児玉 奈津子 (一郎)

今市町 安田 隆之 (由紀子)

塩冶町 加藤 順 (チヨ)

天神町 尾添 孝治 (富子)

古志町 石飛 卓郎 (聡)

高松町 藤田 由美子 (和田 智子)

高松町 内田 浩 (荒木 友則)

白枝町 玉木 文夫 (神門 美智子)

浜 町 米原 薫 (稔)

大塚町 長岡 一正 (慎子)

里方町 山崎 申吉 (美枝)

中野町 西尾 修治 (公子)

船津町 永瀬 治男 (幸男)

知井宮町 梶谷 展史 (威夫)

知井宮町 大野 美津徳 (健治)

東神西町 藤原 伸一 (忠夫)

荒茅町 今岡 勝 (澄江)

<平田>

平田町 長廻 靖博 (義博)

灘分町 山根 俊也 (慶久)

灘分町 川中 勝 (武夫)

灘分町 福田 薫 (成夫)

灘分町 三島 達由 (榮)

灘分町 足立 哲男 (勇)

灘分町 恩田 香住 (正志)

美談町 鴨戸 謙治 (和子)

国富町 森山 茂 (タツ子)

西郷町 遠藤 正人 (スミ子)

万田町 安食 博之 (幸子)

奥宇賀町 中岡 春雄 (黒田 春江)

奥宇賀町 上田 郁夫 (トヨ子)

奥宇賀町 高橋 稔 (圭子)

河下町 金築 博幸 (允博)

河下町 高橋 守 (忠夫)

猪目町 山本 操 (美和子)

東郷町 山崎 勉 (利久)

東福町 福田 基幸 (スミ子)

東福町 福田 賢一 (博子)

東福町 原 和夫 (芳枝)

野石谷町 原 芳一 (徳雄)

上岡田町 西尾 功 (節子)

多久谷町 坂本 純夫 (明子)

多久町 常松 和夫 (竹子)

多久町 池田 綾子 (アサヨ)

園 町 大森 浩典 (由子)

園 町 飯塚 裕司 (榮子)

鹿園寺町 吾郷 昌平 (茂)

小境町 先久 茂雄 (映子)

小津町 錦織 京子 (清作)

小津町 福岡 実 (静江)

塩津町 和泉 壽子 (孝一)

坂浦町 郷原 誠 (光代)

坂浦町 立石 郁子 (富美夫)

野郷町 山崎 義興 (圃子)

<佐田>

須 佐 永井 慎也 (清吉)

須 佐 和田 喜好 (ハルエ)

一窪田 小林 正樹 (ハギエ)

一窪田 今岡 友香子 (明彦)

<多伎>

口田儀 高塚 真理子 (川上 ユキ子)

小 田 吾郷 俊明 (京子)

小 田 錦織 恵子 (洋)

小 田 石飛 哲也 (友吉)

多 岐 石橋 静人 (小夜子)

久 村 和田 誠司 (迪子)

久 村 柳樂 光男 (ノブ子)

<湖陵>

二 部 泉 和男 (稲子)

大 池 三原 國彦 (生雄)

板 津 石飛 充彦 (哲子)

差 海 原 淳哉 (美智子)

<大社>

遙 堪 嘉藤 清志 (孝)

入 南 足立 智己 (健)

中荒木 飯塚 勝利 (和枝)

中荒木 田中 洋一 (義治)

北荒木 吉田 淳 (クニエ)

北荒木 細田 素直 (安夫)

北荒木 椿 浩 (當子)

修理免 川角 秀夫 (和子)

修理免 伊藤 和広 (博光)

杵築東 別火 龍一 (禮子)

杵築西 日野 守 (松本 隆義)

日御碕 石田 弘志 (早苗)

日御碕 別所 誠 (忠夫)

<斐川>

学 頭 原 志男 (タツコ)

神 庭 岡 康宏 (宏之)

出 西 白根 実 (敏朗)

求 院 高橋 孝治 (ミサ子)

求 院 池田 紀之 (哲夫)

名 島 深津 朱美 (和夫)

上直江 原田 勝 (幸雄)

上直江 錦織 孝志 (照夫)

美 南 高田 茂明 (治郎)

美 南 常陸 隼人 (実)

福 富 遠藤 秀治 (泰三)

三分市 飯塚 英真 (光枝)

三分市 杉谷 陽一 (久)

## 匿名

17件

皆さまからのご寄附は、困りごとの相談や市内で福祉活動を行う団体、各地区社会福祉協議会への助成などに使わせていただいております。

- 出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】 出雲市にお住まいの方が本会へ 50,000 円の寄附をされた場合

※税額控除を選択した場合

[1] 所得税 (50,000円 - 2,000円) × 40% = 19,200円

[2] 住民税 (50,000円 - 2,000円) × 10% = 4,800円

[1] + [2] = 24,000円・・・税額控除額となります。

※一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

- 「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載しておりません。ご了承ください。



# しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰

多岐地区の多岐元気な会様が「令和5年度しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰」を受賞されました。

この団体は、高速道路が開通した後も「素通りの町にならないまちづくり」をモットーに“多岐地域が元気なまま次の代へ引き継ぐ”という思いから誕生しました。現在会員は20～80代の53名で、環境美化活動や小学生とのふるさとミーティング、海辺のTシャツアート展や新聞発行による情報発信など多岐にわたる活動に取り組まれています。自分のまちを元気にする取組に期待が寄せられています。



左から、堀江拓事務局長、田邊達也会長、丸山知事、藤原均事務局長

## 子ども食堂を応援！



### 株式会社カイハツ様

出雲市内で活動する子ども食堂へご寄附をいただき、贈呈式を行いました。今後、活動の充実のために役立てられます。

## 能登町災害ボランティアセンターへ職員派遣



令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地を支援するため、3月9日～15日に本会から職員1名を能登町へ派遣しました。現地では、能登町災害ボランティアセンターの業務支援に従事しました。

### 支援内容

- 災害ボランティアセンターの運営
- 被災された方への声掛け、ニーズ調査
- ボランティアの受入れ、活動内容の説明 など



## いずみんレポート

会費や共募を活用！



食を通して、人と人が笑顔で出会う

## ご縁レシピ



一緒につくろう！  
チーズいもち



島根県立大学看護栄養学部健康栄養学科の協力で作成しました。今で最終回となります。楽しみにしてください！皆様ありがとうございました！



島根県立大学 多々納浩助教

材料	(4～6個分)	●片栗粉	大さじ2	
	●じゃがいも	2個	●バター	10g
	●牛乳	大さじ2	●ピザ用チーズ	お好みで

### 作り方

- ①じゃがいもを水から茹でる。
- ②皮をむいてフォークでつぶし冷ましておく。
- ③牛乳、片栗粉を入れて混ぜ、食べやすい大きさに成型し、中にチーズを詰める。
- ④バターを溶かしたフライパンで両面焼いたらできあがり！



## 出雲市社会福祉協議会連絡先

〈窓口対応〉平日8:30～17:15

☎23-3781 (代表) FAX20-7733 (代表)

✉ fukushi@izumoshakyo.jp

ホームページ <https://www.izumoshakyo.jp/>

総務課・地域福祉課 / ☎23-3781 FAX20-7733

生活支援課 / ☎23-3790 FAX20-7733

いずみ権利擁護センター / ☎25-0955 FAX20-7733

平田支所 / ☎63-4624 FAX63-5011

佐田支所 / ☎84-0131 FAX84-9034

多岐支所 / ☎86-2331 FAX86-2351

湖陵支所 / ☎43-2310 FAX43-2226

大社支所 / ☎53-3196 FAX53-6053

斐川支所 / ☎73-9330 FAX72-4068



## 高齢者あんしん支援センター

出雲 / ☎25-0707 FAX25-0901

平田 / ☎63-8200 FAX63-5011

佐田 / ☎84-0019 FAX84-9034

多岐 / ☎86-7122 FAX86-2351

湖陵 / ☎43-7611 FAX43-2226

大社 / ☎53-3232 FAX53-6053

斐川 / ☎73-9125 FAX72-4068

